

渋谷のビル壁面をアートに

ラーメン店などを運営するムジャキフーズ（東京・渋谷、田代隼朗社長）は、十二月一日に東京・渋谷で営業を始めた飲食店ビルの壁面を若者によるアートで装飾する。落書きを消し、合法的な壁面に変える活動を進める非営利組織（NPO）のコンポジション（東京・渋谷、寺井元一代表）と協力。ビルをキャンバスとして提供する。

ビルは地上五階・地下一階で、ムジャキフーズが購入した。当初は各フロアに入居する店の店長の顔写真を外壁にデザインする計画だったが、コンポジションの活動に共鳴した田代社長がアートの採用を決めた。十五日から装飾を始め、十日程度で完成する予定。落書きする若者には高い技術を持つ人も多いという。田代社長は「彼らのエネルギーをいい方向に持って行きたい」と語る。